
平成22年度第1四半期報告

第一フロンティア生命保険株式会社（社長 堤 悟）の平成22年度第1四半期（平成22年4月1日～平成22年6月30日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3 頁
3. 四半期貸借対照表	6 頁
4. 四半期損益計算書	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	10 頁
7. 特別勘定の状況	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	11 頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	平成22年度第1四半期会計期間末				平成21年度末	
	件数	金額		件数	金額	
		前年度末比	前年度末比			
個人保険	-	-	-	-	-	
個人年金保険	236	106.5	1,329,529	222	1,280,943	
団体保険	-	-	-	-	-	
団体年金保険	-	-	-	-	-	

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	平成21年度第1四半期累計期間				平成22年度第1四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加	前年同期比			新契約	転換による純増加		
個人保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
個人年金保険	34	188,108	188,108	-	15	44.3	80,540	42.8	80,540	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区分	平成22年度		平成21年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末比	
個人保険	-	-	-
個人年金保険	136,431	106.2	128,433
合計	136,431	106.2	128,433
うち医療保障・生前給付保障等	-	-	-

・新契約

(単位：百万円、%)

区分	平成21年度	平成22年度	
	第1四半期累計期間	第1四半期累計期間	前年同期比
個人保険	-	-	-
個人年金保険	19,865	8,813	44.4
合計	19,865	8,813	44.4
うち医療保障・生前給付保障等	-	-	-

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	15,102	5.6	24,698	10.1
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	55,980	20.7	33,426	13.6
有価証券	153,327	56.7	142,064	57.8
公社債	117,206	43.3	114,508	46.6
株式	-	-	-	-
外国証券	36,121	13.4	27,556	11.2
公社債	27,485	10.2	21,987	9.0
株式等	8,635	3.2	5,569	2.3
その他の証券	-	-	-	-
貸付金	-	-	-	-
不動産	-	-	-	-
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	46,004	17.0	45,426	18.5
貸倒引当金	△17	△0.0	△16	△0.0
合計	270,398	100.0	245,599	100.0
うち外貨建資産	-	-	-	-

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	141,277	144,692	3,414	3,531	117	134,627	136,495	1,868	1,928	59
公 社 債	113,947	117,206	3,259	3,261	2	112,790	114,508	1,717	1,767	49
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	27,330	27,485	155	269	114	21,836	21,987	150	160	10
公 社 債	27,330	27,485	155	269	114	21,836	21,987	150	160	10
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	141,277	144,692	3,414	3,531	117	134,627	136,495	1,868	1,928	59
公 社 債	113,947	117,206	3,259	3,261	2	112,790	114,508	1,717	1,767	49
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	27,330	27,485	155	269	114	21,836	21,987	150	160	10
公 社 債	27,330	27,485	155	269	114	21,836	21,987	150	160	10
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額

該当事項はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益			貸借対照表計上額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
金 銭 の 信 託	55,980	55,980	-	-	-	33,426	33,426	-	-	-

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区分	平成22年度第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	55,980	9,653	33,426	△ 12,911

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	平成22年度第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	8,212	9,700
コールローン	12,000	20,300
金銭の信託	55,980	33,426
有価証券	1,330,978	1,313,552
(うち国債)	(43,880)	(45,134)
(うち地方債)	(2,181)	(2,135)
(うち社債)	(71,145)	(67,237)
(うち外国証券)	(36,121)	(27,556)
有形固定資産	114	126
無形固定資産	2	2
再保険貸	44,972	44,519
その他資産	1,432	1,561
貸倒引当金	△ 17	△ 16
資産の部合計	1,453,675	1,423,173
(負債の部)		
保険契約準備金	1,344,080	1,300,274
支払備金	837	610
責任準備金	1,343,242	1,299,664
再保険借	455	346
その他負債	3,406	4,333
未払法人税等	2	4
その他の負債	3,404	4,329
退職給付引当金	41	32
役員退職慰労引当金	1	2
価格変動準備金	86	75
繰延税金負債	1,236	676
負債の部合計	1,349,307	1,305,742
(純資産の部)		
資本金	117,500	117,500
資本剰余金	67,500	67,500
資本準備金	67,500	67,500
利益剰余金	△ 82,809	△ 68,760
その他利益剰余金	△ 82,809	△ 68,760
繰越利益剰余金	△ 82,809	△ 68,760
株主資本合計	102,190	116,239
その他有価証券評価差額金	2,178	1,191
評価・換算差額等合計	2,178	1,191
純資産の部合計	104,368	117,431
負債及び純資産の部合計	1,453,675	1,423,173

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	平成21年度第1四半期累計期間 〔平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで〕	平成22年度第1四半期累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで〕
	金 額	金 額
経常収益	230,798	105,228
保険料等収入	197,427	92,067
（うち保険料）	(187,363)	(80,399)
資産運用収益	33,172	13,149
（うち利息及び配当金等収入）	(250)	(407)
（うち金銭の信託運用益）	(-)	(9,653)
（うち売買目的有価証券運用益）	(-)	(3,066)
（うち有価証券売却益）	(17)	(22)
（うち特別勘定資産運用益）	(32,904)	(-)
その他経常収益	199	10
経常費用	230,685	119,578
保険金等支払金	5,519	19,144
（うち年金）	(24)	(104)
（うち給付金）	(1,006)	(1,815)
（うち解約返戻金）	(787)	(5,195)
（うちその他返戻金）	(290)	(263)
責任準備金等繰入額	210,696	43,805
支払備金繰入額	-	226
責任準備金繰入額	210,696	43,578
資産運用費用	3,361	52,777
（うち金銭の信託運用損）	(3,357)	(-)
（うち有価証券売却損）	(0)	(-)
（うち特別勘定資産運用損）	(-)	(52,609)
事業費	9,888	3,584
その他経常費用	1,220	265
経常利益（△は経常損失）	113	△ 14,349
特別利益	-	314
その他特別利益	-	314
特別損失	6	11
価格変動準備金繰入額	6	11
税引前四半期純利益 （△は税引前四半期純損失）	107	△ 14,046
法人税及び住民税	1	2
法人税等合計	1	2
四半期純利益（△は四半期純損失）	106	△ 14,049

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成22年度第1四半期会計期間末

1. 「破綻先」、「実質破綻先」および現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権以外の債権に対する貸倒引当金については、当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して算定しております。
2. 減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費については、年間減価償却費見積額を期間により按分して計上しております。
3. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当四半期会計期間末株式数
発行済株式	
普通株式	1,850

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成22年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は7,594,098円51銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純損失については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成21年度 第1四半期 累計期間	平成22年度 第1四半期 累計期間
基礎利益 A	16,146	△ 26,650
キャピタル収益	17	12,742
金銭の信託運用益	-	9,653
売買目的有価証券運用益	-	3,066
有価証券売却益	17	22
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	3,357	-
金銭の信託運用損	3,357	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	0	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	△ 3,340	12,742
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	12,806	△ 13,908
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	12,693	441
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	12,693	441
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 12,693	△ 441
経常利益(損失) A + B + C	113	△ 14,349

（注）変額個人年金保険にかかる最低保証リスクの軽減を目的として金銭の信託および外国証券（投資信託）による運用を行っており、金銭の信託運用損益および売買目的有価証券運用損益は当該取引によるものです。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成22年度 第1四半期会計期間末	平成21年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	211,319	224,341
資本金等	102,190	116,239
価格変動準備金	86	75
危険準備金	45,200	44,759
一般貸倒引当金	17	16
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	3,072	1,681
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	60,752	61,570
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	29,787	37,789
保険リスク相当額 R_1	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	-	-
予定利率リスク相当額 R_2	8	7
資産運用リスク相当額 R_3	△ 14,324	△ 6,175
経営管理リスク相当額 R_4	867	1,100
最低保証リスク相当額 R_7	43,234	42,855
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,418.8%	1,187.3%

(注) 1. 平成21年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条、及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

平成22年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

3. 変額個人年金保険にかかる最低保証リスクの軽減を目的として、金銭の信託および外国証券（投資信託）内においてデリバティブ取引を利用しており、平成21年度末よりソルベンシー・マージン比率の計算に反映しております。

デリバティブ取引による最低保証リスクの軽減効果は、平成21年度末△9,105百万円、平成22年度第1四半期会計期間末△17,439百万円であり、当該金額を資産運用リスク相当額の中に含めております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	-	-	-	-
個人変額年金保険		1,184,290		1,178,615
団体年金保険	-	-	-	-
特別勘定計		1,184,290		1,178,615

(2) 保有契約高

・個人変額保険

該当事項はありません。

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	220	1,248,107	208	1,208,546

(注) 1. 個人変額年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 決算日時点において特別勘定に投入前となっている契約については、保有契約高に含まれています。

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当事項はありません。